

## 別記様式（第5関係）

## 会 議 録

会議の名称	文化芸術振興に関する条例骨子についての意見交換会
開催日時	平成19年9月25日（木） 19時00分 から 21時00分 まで
開催場所	田無庁舎202・203会議室
出席者	（出席者）市民8人 （生活文化課）三芳課長、佐々木主任、林主任
議 題	1. これまでの経過、条例骨子、今後の方向性 2. 意見交換
会議資料	1. 【条例骨子作成までの経過】 2. 【提言『西東京市の文化芸術振興施策について』】 3. 【文化芸術振興基本法、都・区市町村条例】 4. 【条例骨子】 5. 【今後のイメージ】
会議内容	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
	<p>【1】課長あいさつ</p> <p>【2】骨子作成までの経過、条例骨子、今後の方向性について説明</p> <p>【3】意見交換</p> <p>文化芸術の分野で地域のために何かをしたいと思うが地域に土壌がない。吉祥寺のようなところとは街並み自体も違う。市民の意識が新宿などの都心に向いている。文化芸術の発信の拠点になるようなところがない。中心になるような場所がないと町全体に広まっていけないのではないかと。</p> <p>市民まつりやサマーフェスティバルなどイベントが多すぎて、核となるものがわからない。</p> <p>最近の小中学校では、合奏（アンサンブル）がなくなっていると聞いており、子ども達の育成という面で危惧している。</p> <p>新しい文化芸術の創造に取り組んでいるが、なかなか発信する機会に恵まれない。新しいものに対して尊重されるようにしてもらいたい。</p> <p>働いている若者が文化芸術のコミュニティに参加できないような状況になっており、参加の機会の充実を望む。</p> <p>市主催の文化芸術イベントにおいては参加の公平性を保つようお願いしたい。</p> <p>活動場所の施設の利用に関して、すべての利用者に対して公平性を確保できるような配慮をお願いしたい。</p>

以前あったような道路を使って周辺のお店も参加できるような一体感のあるお祭りもいいのではないかと。  
文化芸術振興条例はいいものだと思うが、やはりそれに先立つ予算や発表の場の確保が必要である。  
文化芸術を発信していくための機関紙のようなものも必要ではないかと。  
公民館以外の場で活動しているグループへの支援・発表の場の確保が必要である。  
モーツァルト250周年のコンサートのように市民の意識も高まっており、文化芸術を振興していく下地はできつつあるのでそれを活かしてほしい。  
推進機関の人数やメンバーはどのような予定なのか気になる。  
西東京は文化・芸術に関心の高い人が多いと感じていたが、まだまだ、一般的にはなっていないということを感じた。  
新しい創造が育つ、創造力を潰さない条例を望む。